

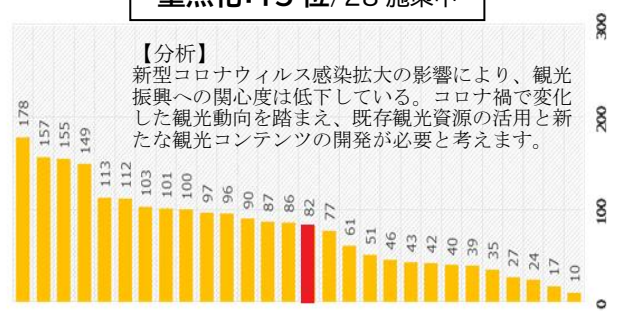
② 賑わいをもたらす観光の振興 《評価：62.0点》

市民意識調査結果

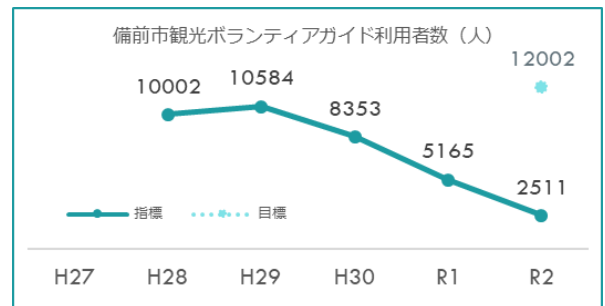
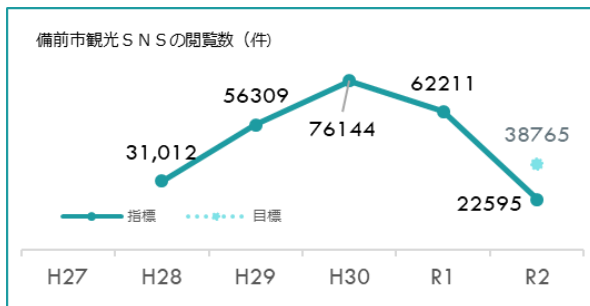
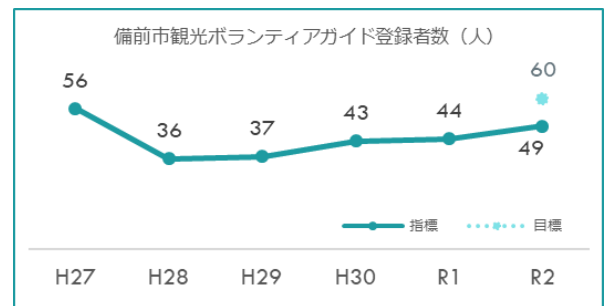
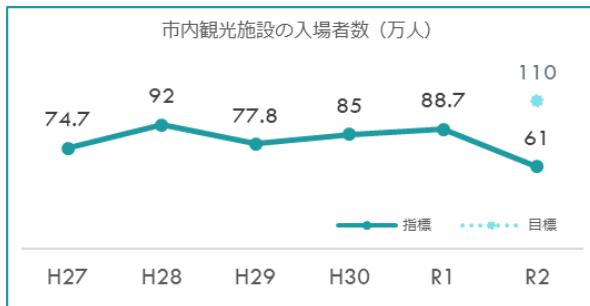
評価:16位/28施策中



重点化:15位/28施策中



施策成果指標



成果指標の妥当性

| 評価採点 | | A委員 | B委員 | C委員 | D委員 | E委員 | F委員 |
|--------|-------------|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | 3 | 2 | 2 | 3 | | 3 |
| 市民委員意見 | 成果指標の設定は妥当か | <ul style="list-style-type: none"> ボランティアガイドの登録者数は参考とまらないのではないか。 ボランティアガイドの評価は利用者の満足度など、別の指標があるのではないか。 周遊、長期滞在の観光客を増やすために宿泊者数を指標としてはどうか。 | | | | | |
| | 目標値の設定は妥当か | <ul style="list-style-type: none"> 毎年の実績に即した目標値となっている。 | | | | | |

| 事業構成の適当性 | | | | | | | |
|----------|---------------------------|--|-----|-----|-----|-----|-----|
| 評価採点 | | A委員 | B委員 | C委員 | D委員 | E委員 | F委員 |
| | | 3 | 2 | 1 | 3 | | 3 |
| 市民委員意見 | 事業は施策の成果を上げるのに適しているか | <ul style="list-style-type: none"> ・事業に関してはとてもよく取り組まれていると感じる。 ・新しく取り組む姿勢が感じられない。 ・観光振興を図る上で、各種事業構成は妥当である。 ・一生懸命取り組まれているのがHPなどから良く分かる。 ・なぜ、この事業が市で行わなければならないのかの理由を明記する必要がある。 ・観光振興は「歴史文化の活用と伝統文化の継承」施策と共通する部分が多い。それぞれの方針があってしかるべきだが、備前市はひとつ。横串は通しやすいと考えるので、もっと連携が必要である。 ・事業については、一生懸命に取り組まれている。施策等を正しく評価することで、次につなげて欲しい。 | | | | | |
| 施策の有効性 | | | | | | | |
| 評価採点 | | A委員 | B委員 | C委員 | D委員 | E委員 | F委員 |
| | | 3 | 3 | 1 | 3 | | 3 |
| 市民委員意見 | 目標値の設定は妥当か | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍での見通しとして妥当と考える。 | | | | | |
| | 指標分析は妥当か | <ul style="list-style-type: none"> ・妥当である。 | | | | | |
| 進行年度の取組 | | | | | | | |
| 評価採点 | | A委員 | B委員 | C委員 | D委員 | E委員 | F委員 |
| | | 3 | 2 | 1 | 3 | | 3 |
| 市民委員意見 | 課題を把握しているか | <ul style="list-style-type: none"> ・アフターコロナの中での課題を捉えていると感じる。 ・課題の把握はよくできているが、取組の姿が見えてこない。 ・各施設のインバウンドに対応した設備（Wi-Fi等）調査が必要。 | | | | | |
| | 課題解決に向けての取組は妥当か | <ul style="list-style-type: none"> ・より具体的な取り組みを望む。 ・課題解決に向けた協議会等の設置が必要。 ・ふるさとを自慢、PRできる知識を市民に身につけてもらう手段として広報誌、SNSでの観光情報発信があるが、告知・報告であり、方針と取組がかみ合っていない。 ・市民の知識向上については、ボランティアガイド研修、勉強会などの実施が必要。 ・観光客のおもてなしを目的に市民に備前市についての知識をつけてもらうには、「〇〇検定」の実施のような、何らかの仕掛が必要と考える。 | | | | | |
| 翌年度の取組 | | | | | | | |
| 評価採点 | | A委員 | B委員 | C委員 | D委員 | E委員 | F委員 |
| | | 3 | 3 | 1 | 3 | | 2 |
| 市民委員意見 | 今後の取組は総合計画の目標とする姿に向かっているか | <ul style="list-style-type: none"> ・向かっていると感じる。 | | | | | |
| | 取組は市民ニーズをとらえているか | <ul style="list-style-type: none"> ・ある程度とらえていると思う。 | | | | | |

市民委員から見た課題

- ・ボランティアガイドの利用に関して、基本的にFAXでの申し込みとなっているが、利便性向上のため、メールでの申し込みを可能としてはどうか。
- ・伊部駅向かいの三角地（駐車場）をきれいに保ち、観光客を迎えて欲しい。
- ・日生⇒閑谷⇒八塔寺⇒備前焼のルートで観光振興を図って欲しい。
- ・市内事業者等、接遇マナーの向上に市全体で取り組む必要がある。
- ・観光客数はイベント来場者と分けて整理し、分析する必要がある。
- ・個人、少人数の観光客が宿泊できる施設があれば良い。
- ・食、特産品を目当てに来る観光客数を把握、分析してみてもどうか。

長期的に取り組むべき課題

- ・アフターコロナを見据え、より魅力的な観光地としての発信。
- ・市民が自らまちを大切に思えるよう、体験型で知っていく機会があると良いのではないか。
- ・施設数が良くない。今後、多くの観光客の利用が期待できないのであれば、根本的に見直し、廃止の決断が必要。

委員会後の担当課対応

- 市民の知識向上については、ボランティアガイド研修、勉強会などの実施が必要。
⇒市民がまちに誇りを持てるよう、研修会、勉強会の開催を今後検討していきます。
- ボランティアガイド申し込みをメールでの申し込みを可能としてはどうか。
⇒電子申請システムでの活用ができるか、今後検討してまいります。
- 三角地をきれいに保ち、観光客を迎えてほしい。
⇒木の剪定や清掃等を継続して実施し、観光客の満足度を高めていきます。
- 日生⇒閑谷⇒八塔寺⇒備前焼のルートで観光振興を図って欲しい。
⇒観光客に市内を周遊してもらい、滞在時間の延長と満足度の向上に取り組んでいきます。
- 観光客数はイベント来場者と分けて整理し、分析する必要がある。
⇒単発的に実施するイベントの観光客人数と分け、分析に努めるよう検討していきます。
- 個人、少人数の観光客が宿泊できる施設があれば良い。
⇒個人旅行が主になってきているため、そのニーズに答えることができるような宿泊施設の把握と発信に努めてまいります。
- 食、特産品を目当てに来る観光客数を把握、分析してみてもどうか。
⇒観光案内窓口等において、ニーズ調査の方法を検討し把握していきます。